

桜が一気に満開となりました。いつも学校からの配布物にすぐに目を通し、参加の有無などの提出を期限内に行ってくださいありがとうございます。保護者の皆様同様、子どもたちにも宿題や学習用具を忘れない高い意識を身に付けさせたいと思います。入学して1週間以上が過ぎ、各教科の授業も本格的にスタートしています。補助教材が配付され、通学鞆はどんどん重くなっているの、体の小さな1年生には辛いと思いますが、五教科(国、数、英、理、社)は毎回持ち歩きとなるのでよろしくお願いします。技能教科と道徳は学校の自分のロッカーに保管可能です。

～ 学級の様子 ～

前号で係活動の担当者の紹介をして、「協力」、「責任」を意識した行動の支援について触れました。その後、保健委員が給食前後に机や配膳台などの消毒→ペーパーでのふき取り活動を行ったり、学級書記が明日の時間割を揃えてくれ、お陰で各教科員が準備・連絡活動を円滑に行えたりと、自主的に働く姿が見られます。また、ペーパーでのふき取りを手伝うなど、友達を助ける姿も見られ、すばらしいと思いました。少ない人数でも早く進めるために、自分は何をすべきかを判断して動けるクラスであってほしいと思います。

また、話を聞く態度に加え、あいさつを含め礼儀についての助言もしています。なかなか先生1人対15人となると、集中して聞き取れず、すでに説明したことはもちろん、友だちが質問したばかりなのに、次々と同じ質問が来るという場面も見られます。落ち着いた授業の雰囲気、礼儀正しいクラスを保てるよう、学校全体で見えていきます。

～ 学級目標 ～

もくひょう

努

話し合いの結果、左の漢字一字となりました。泰雅君が提案してくれました。「中学生になったので、新しいことがたくさんあるから、何事も努力を惜しまず身に付けていきたい。」という願いがこめられているとのことです。15人全員に期待しましょう。

～ 道徳の授業で ～

道徳の授業を初めて行いました。自分の考えを発表したり、みんなで話し合いをしたり、時にはディベートにまで発展して、小さいころから慣れ親しんだ仲間ならではの雰囲気でした。まずは「今日からはじまる」という詩を読み、気に入った箇所(その理由も)の発表をし、次に「拓哉のなやみ」という題材について考えました。

「拓哉のなやみ」では、部活動で陸上部かサッカー部のどちらに入るか悩む拓哉はどうすべきか?という設問に、「**小学校からの仲間と、またサッカー部でがんばろうと話していたのだからサッカー部を選ぶべきだ。**」という意見が大半でした。その後、担任も交えた話し合いの後には、「**最初はサッカー部がいいと思ったけど陸上部もいいと思いました。新しい友達と話すのもいいと思ったからです。(隼翔君)**」、「**自分の殻を破るためにも、陸上部がいいと思った。(陽菜さん)**」などと考えに変化が見られました。また、この授業を通して学んだことでは、「**自分の意思で動こうと思いました。これからは自分の意見を通したいです。(大夢君)**」などのコメントを書いていました。

ずっと同じクラスで過ごし築いてきた15人の世界は素晴らしいので、今後一層仲良く協力してステキな思い出を作っていってほしいです。しかしその反面、自分の興味や気持ちに向き合うと共に、より多くの価値観に触れ、新しい面をたくさん作ってほしいです。今後できるだけ多くの、良い意味での刺激を与えていくつもりです。裏面に道徳の資料を載せます。

